

My Profile

総合情報処理センター
長崎 隆志
nagasaki@cc.nagasaki-u.ac.jp

1. 略歴

昭和 42 年 10 月 26 日 長崎県大村市に生まれる

平成 12 年 10 月 16 日 長崎大学総合情報処理センター教務職員に採用、現在に至る

2. プロフィール

・ 担当業務

センター設置 PC 及び周辺機器の管理
オンライン英語学習サーバの管理
ノンリニア編集システムの管理
その他計算機及びネットワークに関わること

・ 趣味

ピアノ（バイエルに毛が生えた程度）
スキー（ボーゲンに毛が生えた程度）
競馬（好きな馬：ステイゴールド）
ドライブ

3. 雑感

私が総合情報処理センターに来て最初の仕事は、深夜に電柱の本数を数えることでした。なぜそのような作業が必要かということが今一つ理解できないまま、車の助手席で「1本、2本・・・」とカウントを始めました。眠れない夜に羊を数えても眠くはなりません、この電柱カウントは効果てきめんで、100本を越えたあたりから意識がもうろうとし始め、睡魔と戦いながら必死で数え続けたのを今でもよく覚えています。

しかし、こんな苦労はまだほんの序の口でした。「ATM＝現金自動支払機」「ハブ＝沖縄の毒蛇もしくは将棋の名人」というレベルの私にとって、TCP・POP・SMTP・FTP・HTTP・FDDI・DNS・DHCP・CGI・UPS等々、意味不明の3文字（4文字）用語が飛び交うセンターは、まるで異次元空間のようでした。ある時、事務室で「PPP接続の方法は・・・」という会話を耳にして、『ピーピーピー接続？ 接続すると音がピーピー鳴るってこと？』という、およそセンター職員とは思えない低レベルな疑問を抱いたこともあります。それが Point-to-Point

Protocol の略称だとわかったのは、しばらく後になってからでした。この時の疑問を口に出さなくてよかったと心から思います。もし口にしていたら、一生笑いものになっていたことでしょう。

また、蚊の多さにも苦しめられました。センターはどういうわけか蚊が異常に多く、しかも夏だけではなく1年中出没するので本当に閉口します。おまけに私は蚊に好かれる体質のようで、他に人がいるときでも私が集中的に攻撃されるのです(被害妄想という話もありますが)。真冬にズボンの上からでも平気で刺してくる蚊を叩きながら、自分もこのたくましさを見習わなければいけないと、妙な感慨に耽ったものでした。

そんなこんなで、私がセンターに来て約1年になります。慣れとは恐ろしいもので、あれほど理解不能だった3文字用語も、ごく一部とはいえ何とか理解できるようになり、ずいぶん進歩したものだなと自分でも驚いています(というか最初のレベルが低すぎただけ)。しかし秒進分歩のこの世界、まだまだ覚えるべきことが山ほどあり、正直言って頭が痛くなりそうです。技術の進歩に取り残されないよう日々勉強に励み、利用者の方々に便利で快適なコンピュータ環境を提供できるよう、頑張りたいと思います。